

SH-2A用E200Fエミュレータソフトウェア V.1.00 Release 03へのリビジョンアップのお知らせ

SuperH RISC engineファミリ用エミュレータE200F (R0E0200F1EMU00) のエミュレータソフトウェアをV.1.00 Release 03にリビジョンアップします。

1. リビジョンアップ対象製品

製品名	E200F
型名	R0E0200F1EMU00
エミュレータソフトウェアバージョン	V.1.00 Release00~V.1.00 Release02

2. リビジョンアップ内容

内蔵トレース機能の下記不具合を改修しました。

本問題は、SH7200シリーズのSH7206グループCPUのデバッグ時のみ発生します。

I-Trace/AUD_Trace acquisitionダイアログボックスのTrace ModeページのTrace TypeにてI-Traceが選択されている時、Trace結果のData表示部に本来のアクセスデータとは異なるデータを表示します。問題が発生するのは下記の5種類のアクセスです。

- (1) CPUのI-Busを使用して、4のn倍または4のn倍+1であるアドレスをBYTE単位でリードする。
- (2) CPUのI-Busを使用して、4のn倍または4のn倍+2であるアドレスをWORD単位でリードする。
- (3) CPUのI-Busを使用して、4のn倍または4のn倍+2であるアドレスをWORD単位でライトする。
- (4) CPUのM-Busを使用して、4のn倍+2であるアドレスをWORD単位でリードする。
- (5) CPUのM-Busを使用して、4のn倍+2であるアドレスをWORD単位でライトする。

3. リビジョンアップ方法

- (1) E200Fエミュレータソフトウェアのインストールが済んでいない場合は、お持ちのCD-ROM(E200Fエミュレータソフトウェア)内のSetup.exeを実行しE200Fエミュレータソフトウェアのインストールを行なってください。
- (2) High-performance Embedded Workshopの最新版を入手して、アップデートしてください。
日本語版
- (3) E200Fエミュレータソフトウェア V.1.00 Release 03アップデートプログラムをダウンロードしてください。
日本語版
- (4) ダウンロードしたアップデートプログラム (.zipファイル) を解凍し、作成されたフォルダ内の"Setup.exe"を実行してください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。